

科目名	政治史	
担当者	原 清一 / HARA, Seiichi	
科目情報	法律 / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	この講義では、第二次世界大戦後の政治史を概観します。まず米国とソ連の冷戦について概説し、その後、冷戦下のアジアについて確認していきます。
	到達目標	講義では、米ソの冷戦や、朝鮮戦争、ベトナム戦争などの経緯や背景を説明していきます。戦後政治史の全体をつかみ、日本との関係を考え、これからの国際政治を理解するための素地を作ることが、この講義の目的です。
授業計画	(1) オリエンテーション (2) 冷戦とは何か (3) 米ソ冷戦① (冷戦体制の確立) (4) 米ソ冷戦② (ベルリン危機) (5) 米ソ冷戦③ (キューバ危機とデタント) (6) 米ソ冷戦④ (核軍縮の動き) (7) 米ソ冷戦⑤ (キッシンジャー外交) (8) 米ソ冷戦⑥ (冷戦の終結とソ連崩壊) (9) アジアの冷戦① (冷戦下のアジア) (10) アジアの冷戦② (中華人民共和国の成立) (11) アジアの冷戦③ (朝鮮戦争) (12) アジアの冷戦④ (ベトナム戦争) (13) その他の地域紛争 (14) 冷戦後の世界 (15) 結論 (試験について)	
自学自習	事前学習	教科書等の該当箇所を事前に読んだうえで、講義に出席してください。
	事後学習	教科書や参考文献、講義ノート等の該当箇所を読み返して、講義内容を確認してください。
使用教材・参考文献	【教】 田中明彦・中西寛編『新・国際政治経済の基礎知識』有斐閣、2004年 【参】 佐々木卓也『戦後アメリカ外交史』有斐閣、2002年 五百旗頭真編『戦後日本外交史』有斐閣、1999年	
成績評価方法と基準	試験により評価します。講義内容がおおむね理解できていると判断されれば、単位が認定されます。教科書や参考文献からの長文引用、インターネットからの丸写しなど不誠実な答案は評価の対象外となり、単位は認定されません。	
備考	講義中に私語をする学生の受講は認めません。学期を通じて注意を2回受けた学生については、試験を受けることができません。単位は認定されません。	